

警 防 編

<内 容>

◇ 災害出動状況	73
◇ 災害種別出動状況	74
◇ 消防本部・消防署車両保有状況	75
◇ 消防本部・消防署車両配置状況	76
◇ 災害出動計画表	77
◇ 消火活動状況	78
◇ 救急活動概要	79
◇ 構成市町別救急活動状況	80
◇ 月別救急出場件数及び搬送人員	81
◇ 署所別救急活動状況	82
◇ 曜日別救急出場件数及び搬送人員	83
◇ 時間帯別救急出場件数	84
◇ 医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員	85
◇ 覚知別救急出場件数	85
◇ 収容所要時間別搬送人員	86
◇ 年齢区分別事故種別搬送人員	87
◇ 傷病程度別事故種別搬送人員	88
◇ 救急隊員が行った応急処置等の状況	89
◇ 救急活動の推移（過去5年間）	90
◇ 事故種別ドクターヘリ連携活動状況	91
◇ 救命講習等実施状況	92
◇ 救命講習等の推移（過去5年間）	92
◇ 救助活動概要	93
◇ 構成市町別救助活動状況	94
◇ 事故種別救助出動人員及び活動人員	95
◇ 事故種別救助出動車両及び活動車両	95
◇ 救助活動の推移（過去5年間）	96
◇ 救助資機（器）材の保有状況	97
◇ 消防応援協定	98

災害出動状況

平成 30 年中における災害出動件数は 14,202 件で、前年 (13,909 件) と比較すると 293 件 (2.1%) の増加である。

1 構成市町別出動状況

佐倉市は 8,835 件で全体の 62.2%を占め、前年 (8,501 件) 比 334 件 (3.9%) の増加である。八街市は 4,199 件で、全体の 29.6%を占め、前年 (4,240 件) 比 41 件 (1.0%) の減少である。酒々井町は 1,162 件で、全体の 8.1%を占め、前年 (1,164 件) 比 2 件 (0.2%) の増加である。

組合管外は 6 件 (四街道市 3 件、富里市 2 件、印西市 1 件) の出動があった。

※ 組合管外とは、隣接市への出動で現場が構成市町を超えたもの。(救急出動と救助出動については総務省消防庁への報告上、実施構成市町の件数として報告することから組合管外へは計上しない。)

2 災害種別出動状況

火災出動は 115 件で全体の 0.8%を占め、前年 (132 件) 比 17 件の減少である。

警戒出動は 103 件で全体の 0.7%を占め、前年 (76 件) 比 27 件の増加である。

偵察出動は 180 件で全体の 1.3%を占め、前年 (181 件) 比 1 件の減少である。

調査出動は 16 件で全体の 0.1%を占め、前年 (14 件) 比 2 件の増加である。

風水害出動は 27 件で全体の 0.2%を占め、前年 (13 件) 比 14 件の増加である。

救急支援出動は 1,213 件で全体の 8.6%を占め、前年 (1,331 件) 比 118 件の減少である。

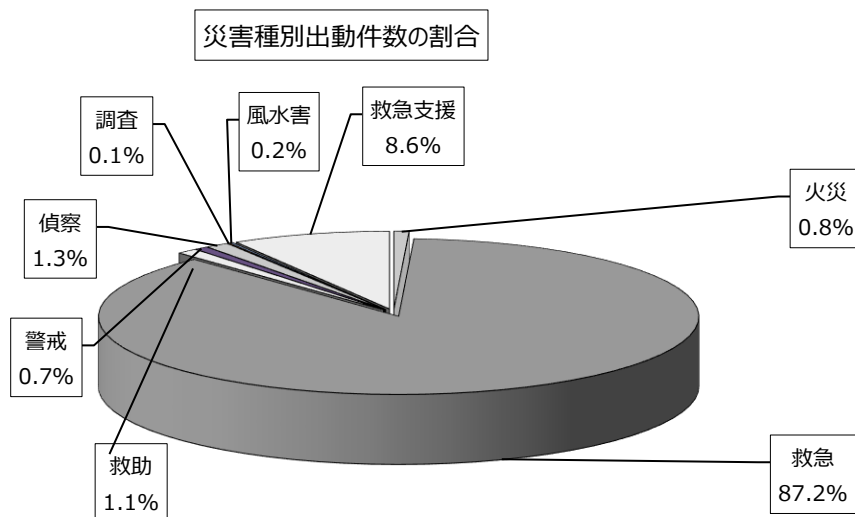
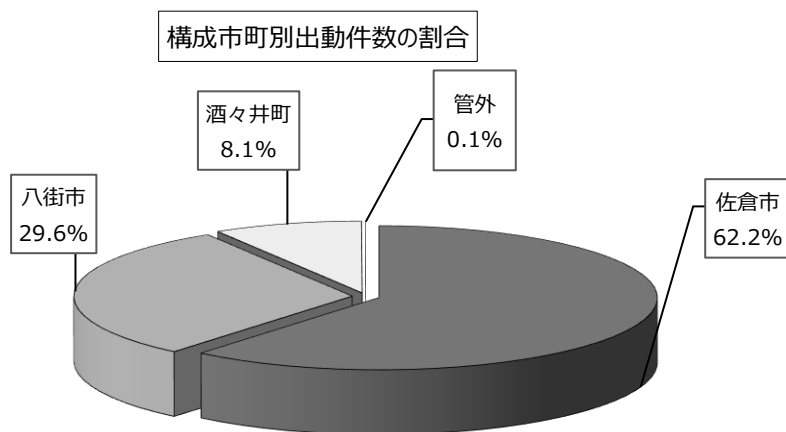
※ 救急支援出動とは、現場から最も近い署所の救急車が出動中の時や救急隊 3 名では傷病者を建物等からの搬出又は、救急車内収容が困難なとき、更には管内の交通量が多い国道で発生した交通事故や救急隊がドクターヘリを要請した場合等で 2 次災害を防止するため消防隊が救急隊と同時に出動し、応急処置や安全確保及び搬出、収容の補助活動を実施するための出動である。

災害種別出動状況

(平成30年中)

種別 市町	火災	救急	救助	警戒	偵察	調査	風水害	救急支援	合計
佐倉市	63	7,744	85	59	105	12	15	752	8,835
八街市	44	3,640	44	36	59	3	10	363	4,199
酒々井町	7	1,007	28	8	15	1	2	94	1,162
組合管外	1				1			4	6
計	115	12,391	157	103	180	16	27	1,213	14,202

※ 災害種別のうち、救急出動と救助出動については総務省消防庁への報告上、実施構成市町の件数として報告することから組合管外へは計上しない。



消防本部・消防署車両保有状況

(平成31年4月1日現在)

所属	No.	車 両 種 別	呼 称	車 名	架 装 会 社	年式	整備 年度	登録番号	登録年月日
消防本部	1	乗用車 (総務)	総務 1	トヨタ	千葉トヨタ	16	15	300や8508	H16.2.24
	2	連絡車 (総務)	総務 2	ニッサン	千都日産	16	16	300ゆ9899	H16.5.24
	3	乗用車 (企画)	企画 1	トヨタ	千葉トヨタ	7	7	33む3993	H7.6.14
	4	連絡車 (企画)	企画 2	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	46せ9624	H7.6.9
	5	連絡車 (予防)	予防 1	ニッサン	千葉日産	27	27	400ね3465	H27.12.22
	6	連絡車 (予防)	予防 2	ニッサン	千葉日産	29	28	400ね9156	H29.1.23
	7	査察車 (査調)	査察 1	トヨタ	千葉トヨタ	7	7	88す1395	H7.6.29
	8	調査車 (査調)	調査 1	ニッサン	千都日産	15	15	800す7575	H15.11.25
	9	指揮車 (警防)	本部指揮 2	トヨタ	千葉トヨタ	14	13	800す2829	H14.3.5
	10	応急手当普及啓発車 (警防)	警防 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	8	8	46た8777	H8.9.20
	11	消防貨物車 (警防)	警防 2	ニッサン	千都日産	17	17	400つ8918	H17.5.20
	12	連絡車 (警防)	警防 3	マツダ	千葉マツダ	26	25	583ひ2014	H26.3.28
	13	災害対応多目的車 (警防)	佐倉輸送 1	ニッサン	千葉日産	20	19	800せ4730	H20.3.5
	14	支援車 (警防)	佐倉支援 1	日野	平和機械	26	25	800は2164	H26.3.14
	15	指揮車 (指揮)	本部指揮 1	トヨタ	平和機械	30	29	830さ2018	H30.2.19
	16	連絡車 (指揮)	指揮指令連絡車	ニッサン	日産サニー千葉	6	6	46す5164	H6.5.26
佐倉消防署	17	指揮車	佐倉指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	14	13	800す2843	H14.3.6
	18	水槽付消防ポンプ自動車	佐倉水槽 1	日野	モリタ	28	28	800は2425	H28.10.21
	19	水槽付消防ポンプ自動車	佐倉水槽 2	いすゞ	野口ポンプ	16	15	800は899	H16.3.9
	20	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ 1	日野	モリタ	28	28	800そ2338	H28.11.21
	21	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ 2	いすゞ	日本ドライケミカル	15	14	800す5572	H15.3.11
	22	化学消防ポンプ自動車	佐倉化学 1	日野	モリタ	30	29	800は2554	H30.1.16
	23	救助工作車	佐倉救助 1	日野	帝商	21	20	831や119	H21.3.11
	24	屈折はしご付消防自動車	佐倉梯子 1	日野	モリタ	26	26	800は2238	H26.11.17
	25	空気充填車	佐倉充填 1	日野	野口ポンプ	18	17	800せ1863	H18.1.16
	26	資機材搬送車	佐倉資機材 1	いすゞ	東京いすゞ	15	15	800す7194	H15.9.26
	27	高規格救急自動車	佐倉救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	22	21	800せ6773	H22.4.16
	28	高規格救急自動車	佐倉救急 2	トヨタ	千葉トヨタ	29	29	800そ3140	H29.10.13
	29	高規格救急自動車	佐倉救急 3	トヨタ	千葉トヨタ	21	21	800せ6379	H21.11.25
	30	高規格救急自動車	佐倉救急 4	トヨタ	千葉トヨタ	20	19	800せ4740	H20.3.6
	31	連絡車	佐倉連絡車	ニッサン	千葉日産	29	28	400ね9157	H29.1.23
	32	ポータトレイラー	佐倉ポート	スベシヤルトレーラーズ	千葉トヨペット	15	15	800る255	H15.6.30
神門出張所	33	先行車	神門指揮 1	トヨタ	千葉トヨタ	7	7	88す1394	H7.6.29
	34	消防ポンプ自動車	神門ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	17	16	800せ346	H17.3.24
	35	化学消防ポンプ自動車	神門化学 1	日野	モリタ	31	30	800は2665	H31.1.9
	36	高規格救急自動車	神門救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	27	27	800そ1565	H27.12.9
白井出張所	37	先行車	白井指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	6	5	88す1013	H6.3.18
	38	水槽付消防ポンプ自動車	白井水槽 1	いすゞ	野口ポンプ	20	19	800は1572	H20.3.3
	39	消防ポンプ自動車	白井ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	20	20	800せ5435	H20.11.21
	40	高規格救急自動車	白井救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	22	22	800せ7237	H22.11.4
角来出張所	41	先行車	角来指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	88せ 432	H7.7.11
	42	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽 1	いすゞ	日本ドライケミカル	18	17	800は1253	H18.2.21
	43	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽 2	日野	日本ドライケミカル	14	13	800は 475	H14.2.27
	44	消防ポンプ自動車	角来ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	19	18	800せ3514	H19.2.1
	45	電源照明車	佐倉照明 1	いすゞ	野口ポンプ	18	18	800せ3403	H18.12.20
	46	高規格救急自動車	角来救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	25	25	830さ8870	H25.10.29
志津消防署	47	指揮車	志津指揮 1	ニッサン	千葉日産	31	30	800そ4353	H31.3.20
	48	水槽付消防ポンプ自動車	志津水槽 1	いすゞ	日本ドライケミカル	18	18	800は1431	H18.12.12
	49	消防ポンプ自動車	志津ポンプ 1	日野	野口ポンプ	21	21	800せ6343	H21.11.12
	50	高規格救急自動車	志津救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	23	23	800せ8195	H23.12.9
	51	先行車	志津南指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	6	6	88す1094	H6.6.8
志津南出張所	52	水槽付消防ポンプ自動車	志津南水槽 1	日野	モリタ	31	30	800は2687	H31.3.28
	53	消防ポンプ自動車	志津南ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	18	17	800せ1912	H18.1.25
	54	はしご付消防自動車	志津南梯子 1	日野	モリタ	27	27	800は2341	H27.10.5
	55	高規格救急自動車	志津南救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	25	25	830さ8833	H25.11.5
	56	指揮車	八街指揮 1	ニッサン	千葉日産	31	30	800そ4354	H31.3.20
八街消防署	57	救助工作車	八街救助 1	日野	モリタ	28	28	800は2439	H28.12.16
	58	水槽付消防ポンプ自動車	八街水槽 1	日野	モリタ	31	30	800は2666	H11.1.26
	59	消防ポンプ自動車	八街ポンプ 1	日野	モリタ	29	29	800そ3163	H29.10.20
	60	高規格救急自動車	八街救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	24	24	800せ9028	H24.11.13
	61	高規格救急自動車	八街救急 2	トヨタ	千葉トヨタ	28	28	800そ2290	H28.10.28
八街南出張所	62	先行車	八街南部指揮 1	三菱	三菱コルト	10	10	800た 259	H10.9.9
	63	水槽付消防ポンプ自動車	八街南部水槽 1	日野	野口ポンプ	30	29	800は2565	H30.2.27
	64	消防ポンプ自動車	八街南部ポンプ 1	いすゞ	野口ポンプ	17	16	800せ347	H17.3.24
	65	高規格救急自動車	八街南部救急 1	日産	千葉日産	31	30	800そ4196	H31.1.24
酒々井消防署	66	指揮車	酒々井指揮 1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	15	15	800す7577	H15.11.25
	67	水槽付消防ポンプ自動車	酒々井水槽 1	いすゞ	野口ポンプ	21	21	800は1744	H21.12.25
	68	消防ポンプ自動車	酒々井ポンプ 1	日野	野口ポンプ	28	27	800そ1654	H28.1.28
	69	小型動力ポンプ付水槽車	酒々井給水 1	日野	日本ドライケミカル	6	6	88に5861	H6.12.20
	70	高規格救急自動車	酒々井救急 1	トヨタ	千葉トヨタ	27	26	800そ927	H27.2.13

消防本部・消防署車両配置状況

(平成31年4月1日現在)

車種別	所 属	消防本部					佐倉消防署				志津消防署	八街消防署		酒々井消防署	合 計		
		総務課	企画課	予防課	査察調査課	警防課	指揮指令課	神門出張所	臼井出張所	角来出張所	志津出張所	八街出張所	八街南部出張所	酒々井出張所			
指揮車						1	1	1			1		1		1	6	
先行車								1	1	1		1		1		5	
消防ポンプ自動車							2	1	1	1	1	1	1	1	1	10	
水槽付消防ポンプ自動車							2		1	2	1	1	1	1	1	10	
化学消防ポンプ自動車							1	1								2	
屈折はしご付消防自動車							1									1	
はしご付消防自動車												1				1	
救助工作車							1						1			2	
小型動力ポンプ付水槽車															1	1	
高規格救急自動車							4	1	1	1	1	1	2	1	1	13	
空気充填車							1									1	
電源照明車										1						1	
査察車				1												1	
調査車				1												1	
連絡車		1	1	2		1	1									7	
資機材搬送車							1									1	
乗用車		1	1													2	
消防貨物車					1											1	
支援車					1											1	
災害対応多目的車					1											1	
応急手当普及啓発車					1											1	
ボートトレーラー							1									1	
計		2	2	2	2	6	2	16	4	4	6	4	5	6	4	5	70

災害出動計画表

(平成31年4月1日現在)

災害種別	特命出動	計	第1次出動	計	第2次出動	計	第3次出動	計	
火	建物：普通	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
	建物：中高層	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 7隊 梯子車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	12隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	15隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	18隊
	建物：指定建物 (大建築物)	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 7隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	10隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	13隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	16隊
	車両：自動車	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
	林 野	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 4隊	5隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	8隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	11隊
	危険物	消防車 1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車 2隊 化学車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	7隊	第1次出動車両 + 消防車 3隊	10隊	第2次出動車両 + 消防車 3隊	13隊
救 助	普通：救急分類	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	指揮統制車 1隊 消防車 2隊 救助工作車 1隊 救急車 1隊	5隊	第1次出動車両 + 消防車 2隊 救急車 1隊	8隊	第2次出動車両 + 消防車 2隊 救急車 1隊	11隊
	救急支援	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	指揮統制車 1隊 消防車 1隊 救急車 3隊	5隊	第1次出動車両 + 消防車 1隊	6隊	第2次出動車両 + 消防車 1隊	7隊
そ の 他	P A 連携	消防車 1隊 ※ A E D 搭載車 救急車 1隊	2隊	消防車 1隊 救急車 1隊	2隊	第1次出動車両 + 消防車 1隊	3隊	第2次出動車両 + 消防車 1隊	4隊

※ 1 災害発生地を基点として、車両動態位置管理装置により、現場から最も近い位置にいる車両から優先的に出動車両を選択する。(出動区域は定めない。)

※ 2 空気充填車、電源照明車、支援車の出動については現場要請とする。

消火活動状況

(平成30年中)

区分 月別	火災種別							消防署									消防団			
	合計 件数	建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	航空 機火災	その他 火災	出動 回数	出動 延台数	出動 延人員	放水 台数	主たる使用水利					出動 回数	出動 延台数	出動 延人員	放水 台数
												消火 栓	防火 水槽	河川 ・池	積載 水	その他				
1月	7	2	1	1			3	10	63	223	18	6	1		11		8	37	214	
2月	11	7	3				1	15	102	350	31	11	3		17		15	116	572	38
3月	9	5	1				3	10	60	209	17	5		2	12		10	54	285	9
4月	7	3					4	11	71	242	11	2	4		5		11	60	273	12
5月	5	3					2	6	37	129	12		5		7		6	35	207	21
6月	5	3		1			1	8	51	174	13		3	2	8		8	35	220	
7月	6	5	1					12	70	237	3	1	1		1		11	44	203	
8月	11	3	2	1			5	17	93	313	12	1	2	1	8		14	56	270	1
9月	5	5						10	71	254	19	5	5		9		9	46	287	11
10月	6	4		1			1	9	68	231	9	1	2		6		8	44	192	
11月	6	2		2			2	10	59	206	10	1	2		7		9	52	203	10
12月	5	4	1					10	68	230	11	2	3		6		10	23	166	
計	83	46	9	6			22	128	813	2,798	166	35	31	5	97		119	602	3,092	102

救急活動概要

消防組合の救急体制は、救急隊 11 隊を配置し、救急救命士 87 名を含む資格教育を修了し専門的な知識をもつ救急隊員により運用しているほか、年次計画等に基づき救急業務の高度化と救急救命士の養成に努めている。

更に、高齢化が進む社会構造の変化、疾病構造の変化及び交通事故に伴う傷病者の救命効果の向上を図るため、平成 15 年 3 月に当消防組合を含む近隣の消防本部及び医師会、並びに救急医療機関による「印旛地域救急業務メディカルコントロール協議会」が発足し、担当医師からの救急救命士を含む救急隊員への直接の指示・指導・助言体制、事後検証体制及び病院研修体制が構築され、救急隊員等の更なる資質の向上並びに気管挿管・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡気管挿管・薬剤投与・心肺機能停止前の静脈路確保と輸液・血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖投与の「救急救命士の処置範囲拡大」に伴う生涯研修教育等にも努めている。

平成 30 年中における救急業務実施状況は、出場件数 12,391 件、不搬送件数 1,530 件、搬送人員 10,976 人であり、1 日平均 33.9 件（前年 32.9 件）、約 42.4 分に 1 回（前年約 43.8 分に 1 回）の割合で救急隊が出場し、構成市町の住民全体の約 24.3 人に 1 人が搬送されたことになる。

前年と比較すると、出場件数が 396 件（3.3%）増加し、搬送人員においても 243 人（2.3%）増加している。

また、平成 30 年中の消防組合のドクターヘリ連携活動状況は、連携活動件数 146 件であり、構成市町別にみると、佐倉市 86 件（58.9%）、八街市 56 件（38.4%）、酒々井町 4 件（2.7%）となっており、傷病者の救命救護のため、積極的な連携活動を行っている。

平成 30 年中における地域住民等に対する応急手当普及啓発活動については、上級救命講習を 93 名、普通救命講習（Ⅰ講習 3 時間・Ⅱ講習 4 時間）を 2,273 名、救急講習（3 時間未満）を 6,600 名がそれぞれ受講した。

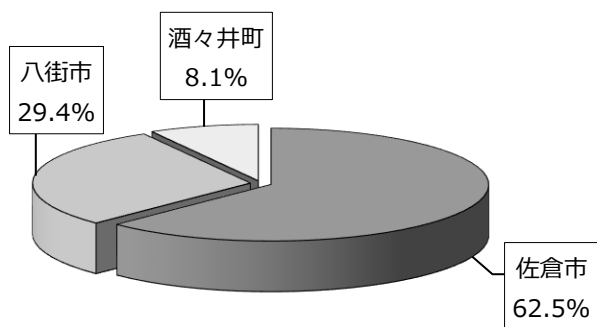
更に今後は、『みんなで作ろう Bystander CPR（その場に居合わせた人による AED・心肺蘇生法）のできる街』を目標に応急手当の普及啓発に努めていく。

構成市町別救急活動状況

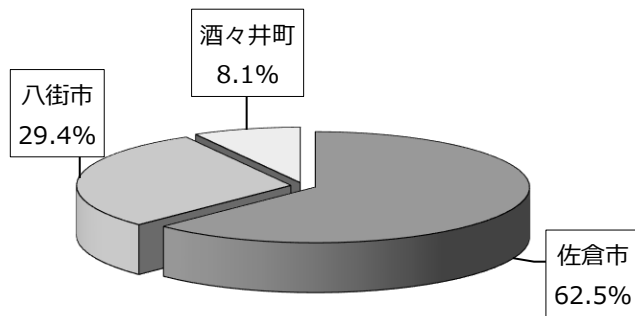
(平成30年中)

市町別 区分	事故種別 計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他	
計	出場件数	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	768	1		260
	不搬送	1,530	52		1	122	3	5	185	23	54	831				254
	搬送人員	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	768			3
佐倉市	出場件数	7,744	30		1	551	76	55	1,138	34	80	5,045	579			155
	不搬送	951	27		1	70		4	121	16	31	528				153
	搬送人員	6,862	5			537	76	51	1,020	21	49	4,524	579			
八街市	出場件数	3,640	27			365	69	18	506	24	44	2,323	187	1		76
	不搬送	450	24			33	2		52	7	21	239				72
	搬送人員	3,222	3			366	67	18	454	17	23	2,084	187			3
酒々井町	出場件数	1,007	4			139	6	20	132		9	666	2			29
	不搬送	129	1			19	1	1	12		2	64				29
	搬送人員	892	4			133	5	19	120		7	602	2			

構成市町別出場件数の割合



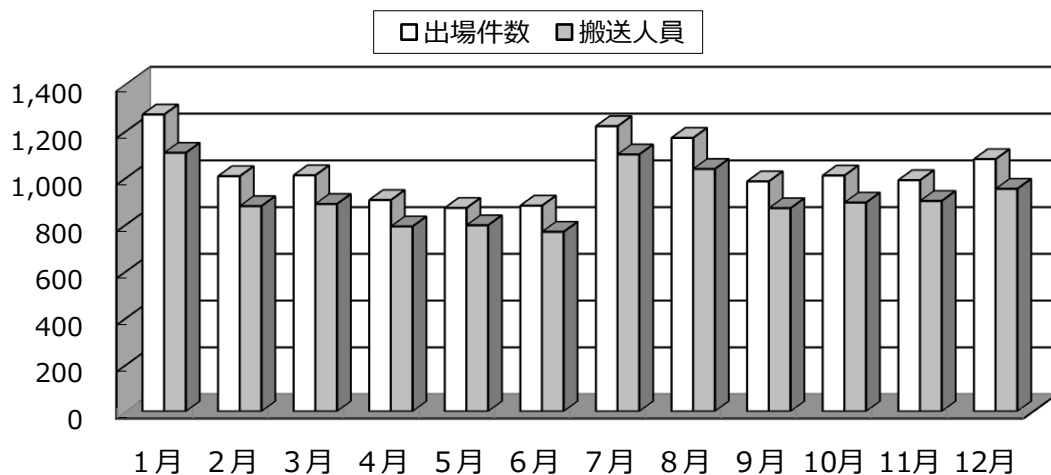
構成市町別搬送人員の割合



月別救急出場件数及び搬送人員

(平成30年中)

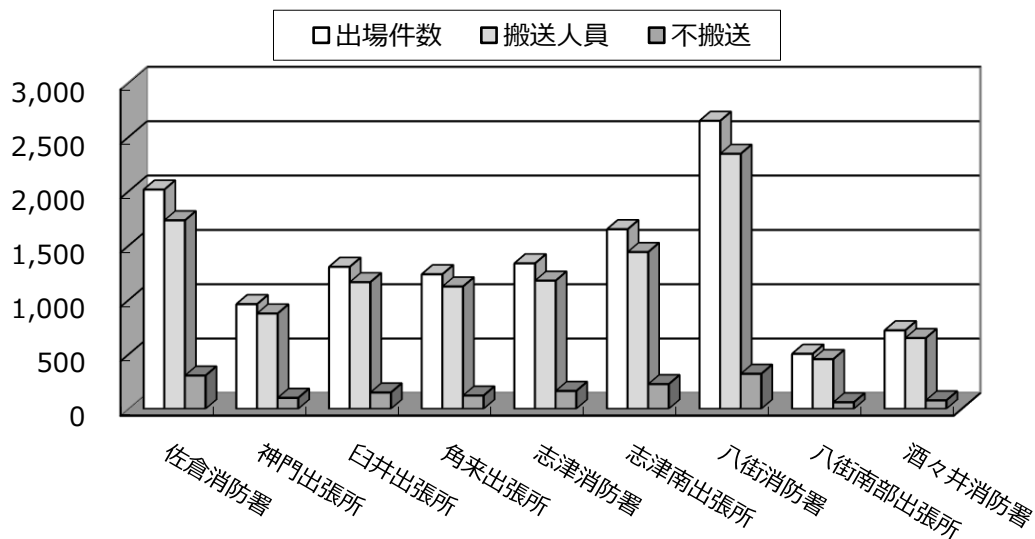
月別	事故種別 区分	計	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
			災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	の
			害	害	難	通	災	競	負	害	行	病	他
計	出場件数	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	1,029
	搬送人員	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	771
1月	出場件数	1,270	5			99	10	7	181	5	11	856	96
	搬送人員	1,106	1			92	10	7	168	3	7	749	69
2月	出場件数	1,006	10			72	5	2	149	7	10	679	72
	搬送人員	878	4			76	4	2	132	6	6	594	54
3月	出場件数	1,010	6			93	13	4	147	8	13	622	104
	搬送人員	887				90	13	3	128	5	5	562	81
4月	出場件数	904	6			83	9	8	126	2	17	575	78
	搬送人員	791				79	9	6	110	1	10	515	61
5月	出場件数	870	5			92	10	8	130	9	9	533	74
	搬送人員	796	1			96	10	8	119	9	7	487	59
6月	出場件数	880	5		1	62	8	8	110	2	11	587	86
	搬送人員	768				56	8	8	98	1	4	531	62
7月	出場件数	1,220	4			99	31	14	154	6	13	812	87
	搬送人員	1,099				101	31	14	144	4	7	739	59
8月	出場件数	1,170	6			89	20	15	132	4	15	786	103
	搬送人員	1,037	1			84	20	15	123	2	10	701	81
9月	出場件数	984	4			82	15	8	144	5	9	628	89
	搬送人員	869				81	15	8	133	2	7	559	64
10月	出場件数	1,009	3			90	7	5	159	4	11	653	77
	搬送人員	893	2			89	7	5	139	4	9	583	55
11月	出場件数	989	3			111	15	11	143	4	9	620	73
	搬送人員	900				107	15	9	125	1	6	578	59
12月	出場件数	1,079	4			83	8	3	201	2	5	683	90
	搬送人員	952	3			85	6	3	175		1	612	67



署所別救急活動状況

(平成30年中)

署所別	事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他
計	出場件数	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	768	1		260
	不搬送	1,530	52		1	122	3	5	185	23	54	831				254
	搬送人員	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	768			3
佐倉消防署	出場件数	2,017	15			210	21	15	276	6	14	1,306	107			47
	不搬送	306	14			37	1	1	44	2	6	155				46
	搬送人員	1,734	1			196	20	14	232	4	8	1,152	107			
神門出張所	出場件数	963	4			102	24	17	129	4	14	625	26			18
	不搬送	101	3			10		1	7	1	4	57				18
	搬送人員	877	3			105	24	16	122	3	10	568	26			
臼井出張所	出場件数	1,306	4			110	6	2	199	4	14	829	110			28
	不搬送	150	2			8			16	2	3	91				28
	搬送人員	1,165	2			111	6	2	183	2	11	738	110			
角来出張所	出場件数	1,238	1		1	82	18	13	168	4	11	748	176			16
	不搬送	122	1		1	9	1		17	3	7	68				15
	搬送人員	1,125				79	17	13	151	2	4	683	176			
志津消防署	出場件数	1,338	6			87	8	8	215	4	20	917	41			32
	不搬送	164	6			12		1	23	2	10	78				32
	搬送人員	1,179				79	8	7	193	2	10	839	41			
志津南出張所	出場件数	1,652	3			92	9	5	237	14	21	1,096	136			39
	不搬送	227	3			12		1	27	7	8	130				39
	搬送人員	1,442				91	9	4	212	9	13	968	136			
八街消防署	出場件数	2,649	24			242	29	10	383	21	27	1,708	147			58
	不搬送	322	22			22			40	5	12	167				54
	搬送人員	2,346	2			240	29	10	343	16	15	1,541	147			3
八街南部出張所	出場件数	506	1			54	26	1	65	1	6	324	20	1		7
	不搬送	60				7			3	1	3	39				7
	搬送人員	457	1			59	26	1	62		3	285	20			
酒々井消防署	出場件数	722	3			76	10	22	104		6	481	5			15
	不搬送	78	1			5	1	1	8		1	46				15
	搬送人員	651	3			76	9	21	96		5	436	5			

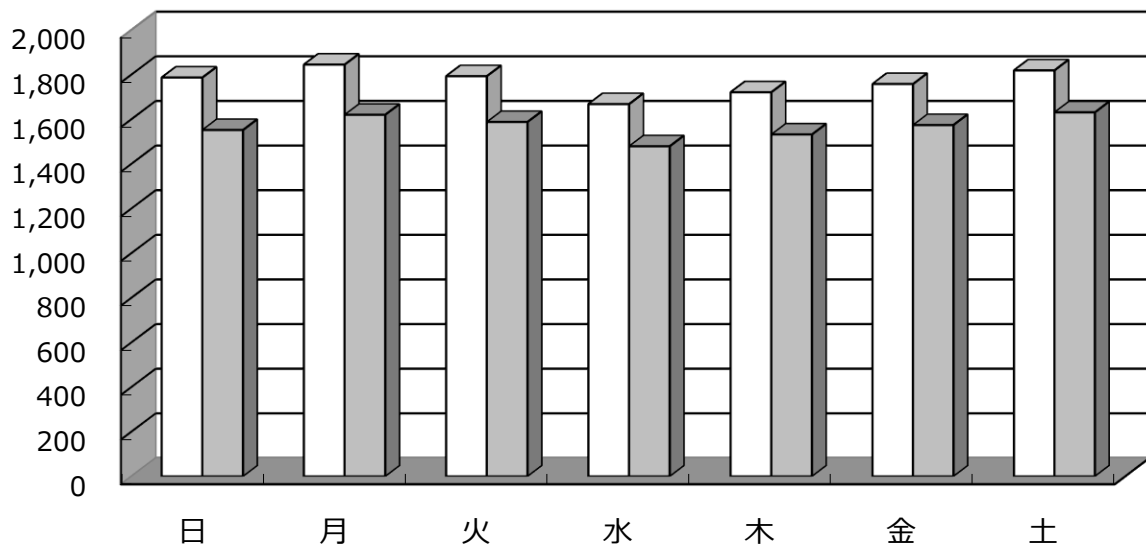


曜日別救急出場件数及び搬送人員

(平成30年中)

事故種別 曜日別		計	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
			災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の
			害	災	難	通	災	競	負		行		他
			害	災	難	通	災	技	傷		為	病	他
計	出場件数	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	1,029
	搬送人員	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	771
日	出場件数	1,787	5			144	11	32	298	9	18	1,181	89
	搬送人員	1,552	1			143	11	31	267	5	11	1,041	42
月	出場件数	1,845	15			139	25	10	268	6	28	1,190	164
	搬送人員	1,620	5			140	24	9	234	5	20	1,059	124
火	出場件数	1,793	7			140	24	6	249	9	24	1,161	173
	搬送人員	1,588				136	22	6	233	5	13	1,039	134
水	出場件数	1,668	8			152	19	10	230	6	10	1,099	134
	搬送人員	1,479	2			145	19	10	204	3	7	996	93
木	出場件数	1,721	12			139	20	5	222	12	18	1,130	163
	搬送人員	1,532	1			132	20	4	205	6	11	1,022	131
金	出場件数	1,758	4			187	35	4	237	9	19	1,094	169
	搬送人員	1,574				181	35	4	210	7	11	982	144
土	出場件数	1,819	10		1	154	17	26	272	7	16	1,179	137
	搬送人員	1,631	3			159	17	24	241	7	6	1,071	103

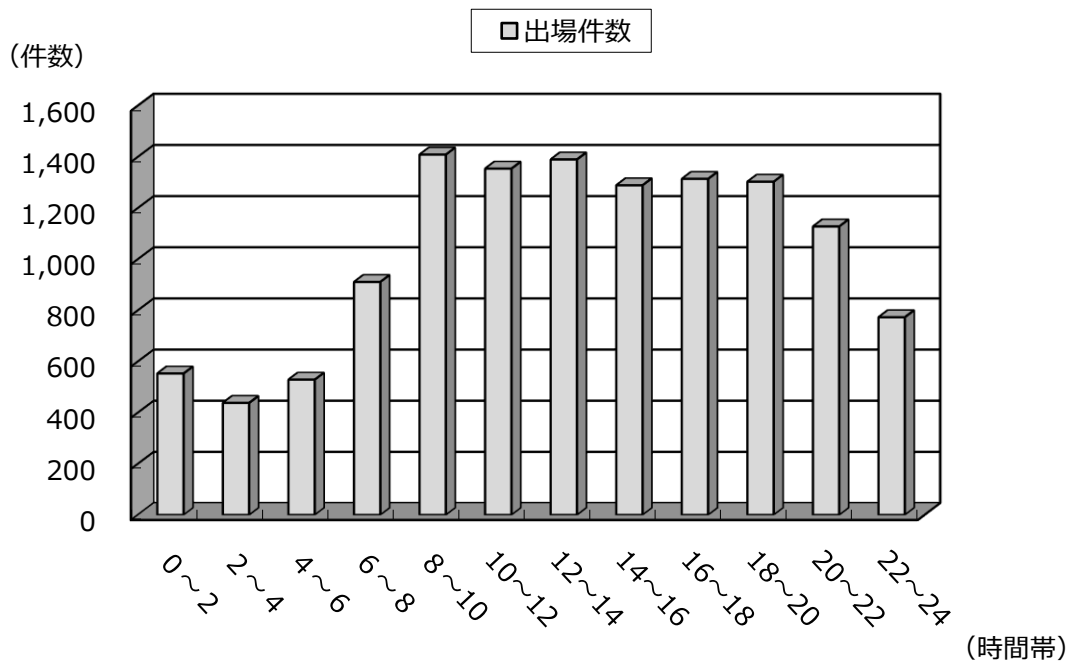
□ 出場件数 ■ 搬送人員



時間帯別救急出場件数

(平成30年中)

事故種別 時間帯	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸器材送等	その他
計	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	768	1		260
0～2	553	1			27	3		72	5	9	403	6			27
2～4	438	6			15	1		44	7	6	335	10			14
4～6	529				32	2		37	2	6	429	1			20
6～8	911	5			90	2	1	112	3	10	668	8			12
8～10	1,409	5			122	30	10	209	3	10	922	78			20
10～12	1,354	6			103	22	25	193	2	11	805	173			14
12～14	1,390	6		1	108	27	21	207	5	10	794	179	1		31
14～16	1,289	13			126	32	16	198	6	10	756	111			21
16～18	1,314	7			157	24	8	239	8	17	723	110			21
18～20	1,303	9			132	7	8	210	8	18	834	50			27
20～22	1,128	2			95	1	3	159	3	19	794	29			23
22～24	773	1			48		1	96	6	7	571	13			30



医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員

(平成30年中)

事故種別 依頼回数	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 資 器 材 送 等	そ の 他
計	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	768			3
1	7,807	8			730	108	62	1000	22	48	5061	765			3
2	1,603	3			156	19	15	300	7	15	1085	3			
3	808	1			87	11	3	146	5	6	549				
4	405				40	5	3	70	2	2	283				
5	179				13	2	5	34	2	5	118				
6	82				3	1		13		2	63				
7	38				4	2		12		1	19				
8	23							8			15				
9	12				2			1			9				
10	10							5			5				
11	2							2							
12	4				1			2			1				
13	1										1				
14															
15以上	2							1			1				

覚知別救急出場件数

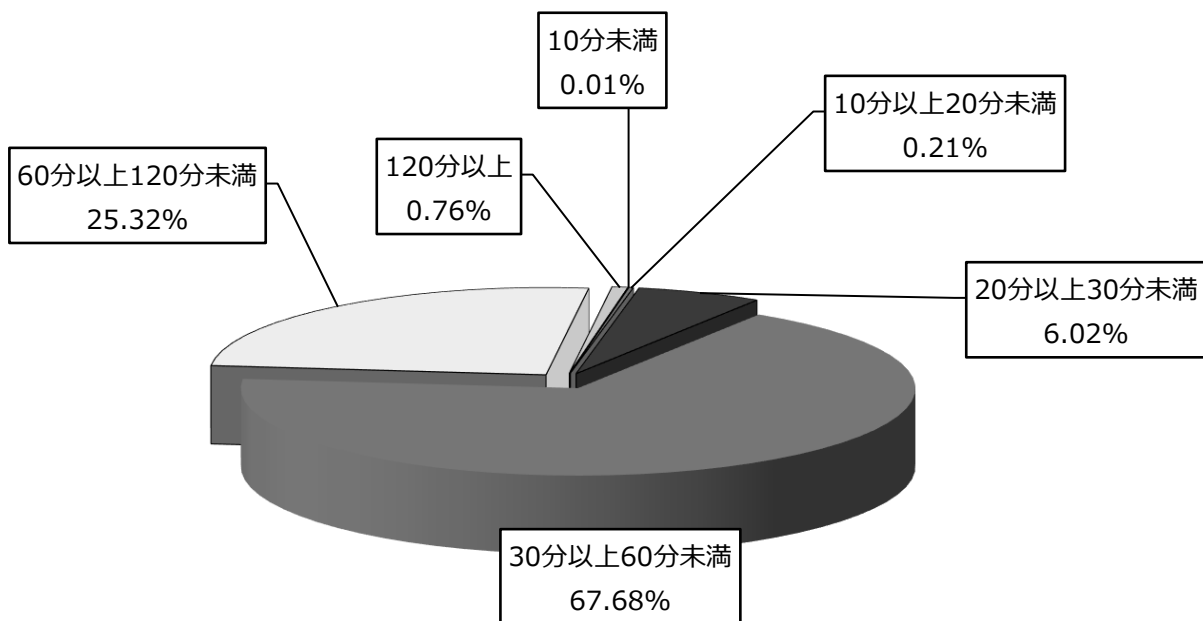
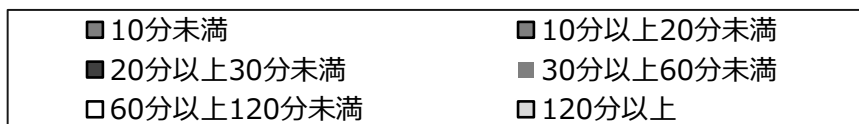
(平成30年中)

事故種別 覚知別	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 資 器 材 送 等	そ の 他
計	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	768	1		260
火災報知専用	11,684	55			730	147	92	1,710	45	113	7,840	767			185
警察電話	367	2		1	229			22	11	18	39				45
加入電話	151	1			7	1	1	21	1	1	98				20
駆け付け通報	74				3	1		18		1	46	1			4
自己覚知	11				5	2					4				
高速道路電話	7				6										1
その他	97	3			75			5	1		7		1		5

収容所要時間別搬送人員

(平成30年中)

所要時間 種別	計		10分未満		10分以上20分未満		20分以上30分未満		30分以上60分未満		60分以上120分未満		120分以上		平均 (分)
		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外	
計	10,976	5,208	1		23	3	661	149	7,429	3,090	2,779	1,895	83	71	51.3
急病	7,210	3,353	1		5	1	407	97	4,913	1,932	1,827	1,271	57	52	51.6
交通	1,036	485			1	1	58	14	687	273	285	193	5	4	52.0
一般負傷	1,594	629			2		68	10	1,027	328	482	281	15	10	53.6
上記以外	1,136	741			15	1	128	28	802	557	185	150	6	5	45.9

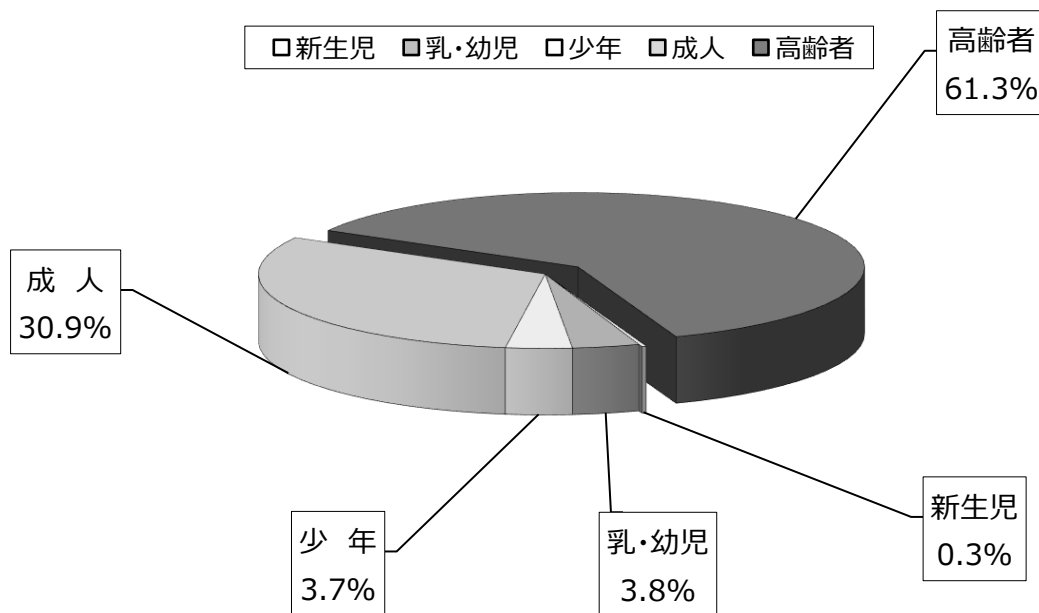


年齢区分別事故種別搬送人員

(平成30年中)

事故種別 年齢区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	771
新生児	29							1			8	20
乳・幼児	414				28			112	2		249	23
少年	410	3			98		70	56	3	6	166	8
成人	3,396	3			639	117	18	296	30	62	2,024	207
高齢者	6,727	6			271	31		1,129	3	11	4,763	513

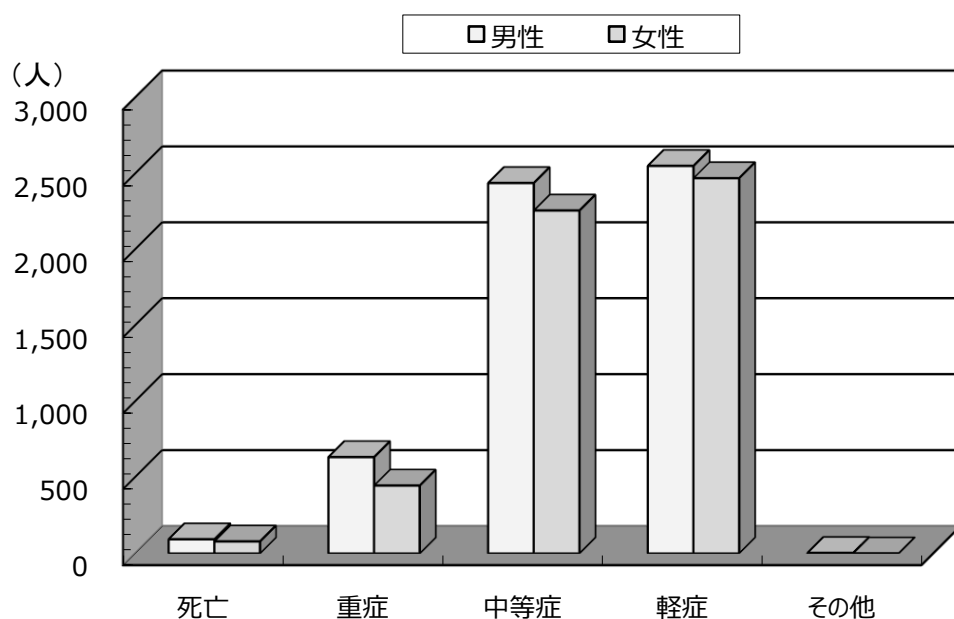
- ※ 新生児 生後28日未満の者
- ※ 乳・幼児 生後28日以上7歳未満の者
- ※ 少年 満7歳以上18歳未満の者
- ※ 成人 満18歳以上65歳未満の者
- ※ 高齢者 満65歳以上の者



傷病程度別事故種別搬送人員

(平成30年中)

傷病程度・性別		事故種別	計	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
				災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	の
				害	害	難	通	災	競	負		行	他	他
				害	害	難	通	災	技	傷	害	為	病	他
合 計	男 性	5,721	5				578	129	73	754	23	28	3,717	414
	女 性	5,255	7				458	19	15	840	15	51	3,493	357
	計	10,976	12				1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	771
死 亡	男 性	93					4			6		3	80	
	女 性	79					2			2		2	72	1
	計	172					6			8		5	152	1
重 症	男 性	634	1				31	11	1	48	1	5	401	135
	女 性	447					17	1		50	1	9	295	74
	計	1,081	1				48	12	1	98	2	14	696	209
中 等 症	男 性	2,439	1				130	57	19	226	4	10	1,760	232
	女 性	2,258	5				81	9	2	366	4	17	1,528	246
	計	4,697	6				211	66	21	592	8	27	3,288	478
軽 症	男 性	2,552	3				412	61	53	473	18	10	1,475	47
	女 性	2,471	2				358	9	13	422	10	23	1,598	36
	計	5,023	5				770	70	66	895	28	33	3,073	83
そ の 他	男 性	3					1			1			1	
	女 性													
	計	3					1			1			1	



救急隊員が行った応急処置等の状況

(平成30年中)

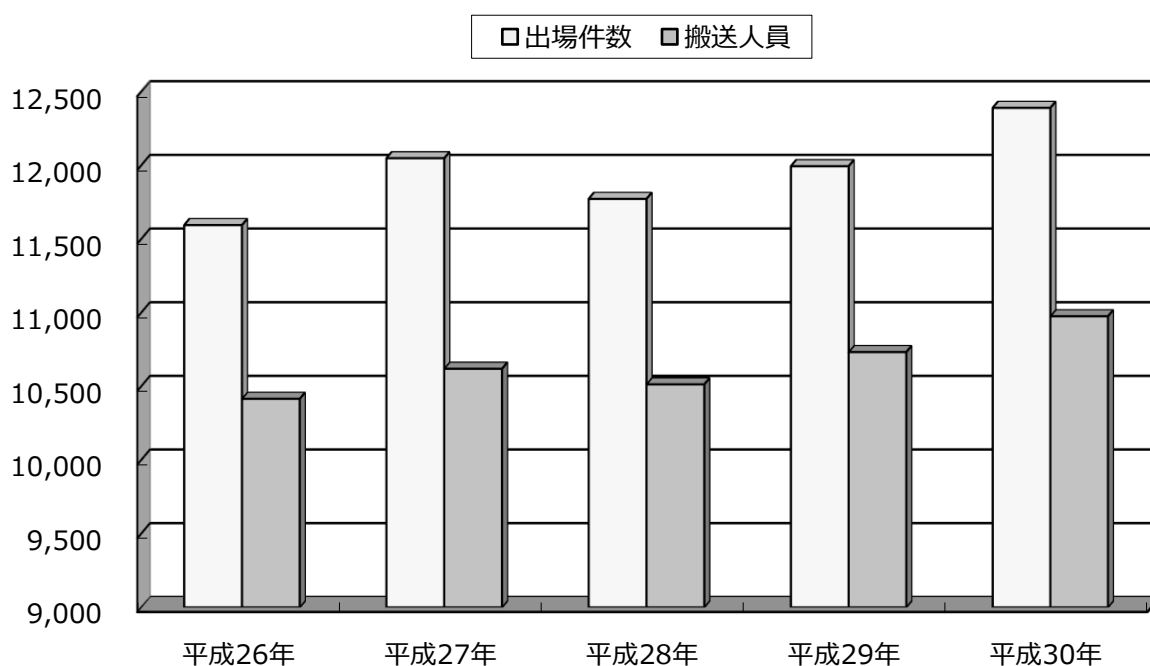
応急処置対象人員	計	急病	交通	一般負傷	左記以外
応急処置項目	10,959	7,206	1,033	1,594	1,126
止血	58	9	7	31	11
固定	801	31	478	225	67
人工呼吸	23	20	1		2
心マッサージ					
うち自動式心マッサージ					
心肺蘇生	281	238	10	18	15
うち自動心肺蘇生					
酸素吸入	2,207	1,617	134	122	334
気道確保	387	326	16	25	20
うち経鼻エアウェイ	6	5		1	
うち喉頭鏡、鉗子等	22	11		10	1
* うちラリゲアルマスク等	65	59	2	2	2
* うち気管挿管	26	16		8	2
保温	24	18	1	3	2
被覆	737	33	175	438	91
在宅療法継続					
ショックパンツ					
除細動	20	17	1		2
* 静脈路確保	265	234	9	11	11
* うち心肺機能停止	129	115	3	6	5
* うち心肺機能停止前	136	119	6	5	6
* 薬剤投与	63	57	1	3	2
* ブドウ糖投与	36	36			
* エピペン投与					
血圧測定	10,310	6,725	1,010	1,494	1,081
心音・呼吸音聴取	4,045	3,017	406	317	305
血中酸素飽和度測定	10,681	6,982	1,020	1,572	1,107
心電図測定	6,268	4,852	319	477	620
うち伝送					
* 血糖測定	242	234	1	6	1
その他処置	10,654	6,999	1,000	1,567	1,088
計	47,102	31,445	4,589	6,309	4,759

※ 応急処置等は1人に対して複数実施するため、応急処置対象人員及び事故種別等の数値とは一致しない。

※ *印は救急救命士のみが行うことの出来る処置項目である。

救急活動の推移（過去5年間）

年別	事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
	区分												
26年	出場件数	11,595	63		1	1,160	118	64	1,600	73	134	7,360	1,022
	搬送人員	10,416	9			1,173	117	61	1,472	55	86	6,671	772
27年	出場件数	12,049	58		1	1,156	140	99	1,655	83	128	7,637	1,092
	搬送人員	10,620	18			1,116	134	97	1,484	57	76	6,851	787
28年	出場件数	11,773	47	2	2	1,086	140	86	1,694	74	110	7,534	998
	搬送人員	10,514	13			1,095	138	84	1,552	54	81	6,799	698
29年	出場件数	11,995	58		2	1,180	130	62	1,734	58	118	7,675	978
	搬送人員	10,733	12		2	1,150	125	61	1,571	42	86	6,976	708
30年	出場件数	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	1,029
	搬送人員	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	771



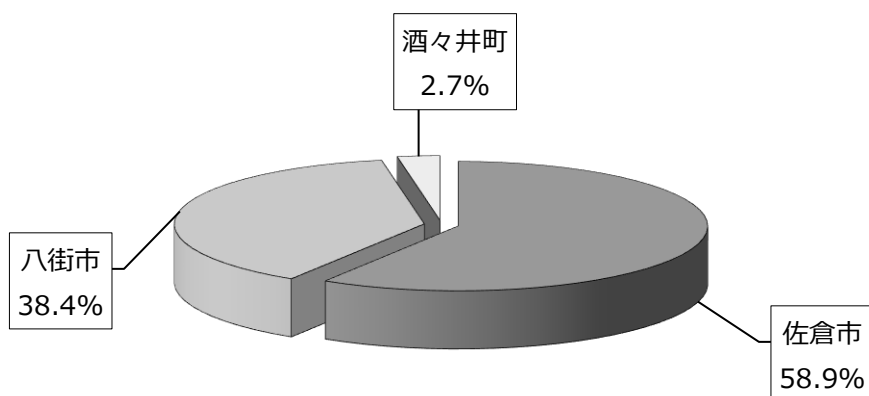
事故種別ドクターヘリ連携活動状況

(平成30年中)

事故種別 市町別		救 急 事 故 種 別															
		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	輸 送 等	資 器 材 等	そ の 他
平成 30 年 中	佐倉市	86				14	4		14		1	50	3				
	八街市	56				19	4	1	10		3	17	1	1			
	酒々井町	4	2			1						1					
	計	146	2			34	8	1	24		4	68	4	1			
平成 29 年 中	佐倉市	76	1			12	1		9		2	50	1				
	八街市	40	1			9	5		5		1	19					
	酒々井町	17				5			2			10					
	計	133	2			26	6		16		3	79	1				
比 較	佐倉市	10	△1			2	3		5		△1		2				
	八街市	16	△1			10	△1	1	5		2	△2	1	1			
	酒々井町	△13	2			△4			△2			△9					
	計	13				8	2	1	8		1	△11	3	1			

※ △は減少を表す

構成市町別ドクターヘリ連携活動状況



救命講習等実施状況

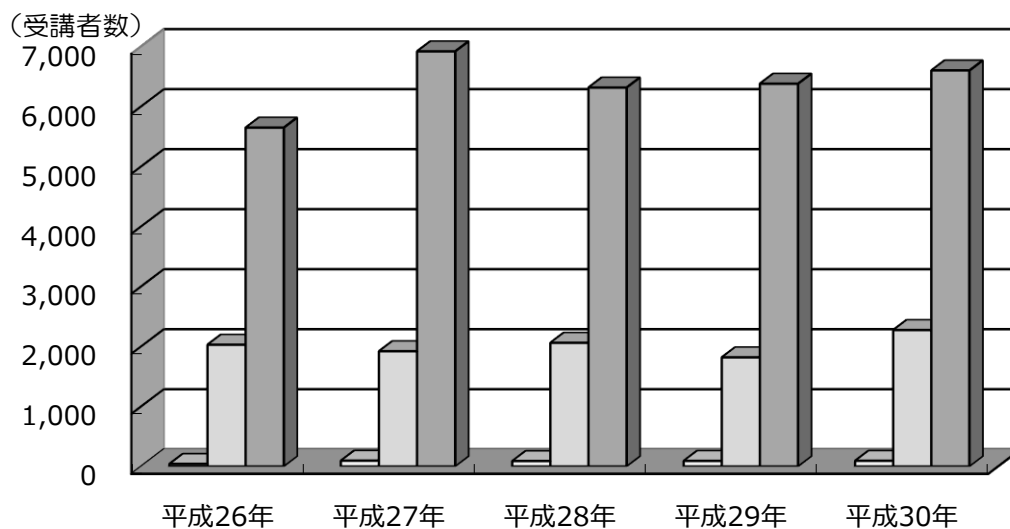
(平成30年中)

区分 所属別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
佐倉消防署			62	965	64	2,355
志津消防署			26	435	65	3,053
八街消防署			36	495	15	740
酒々井消防署			25	378	16	452
警防課	2	93				
計	2	93	149	2,273	160	6,600

救命講習等の推移 (過去5年間)

区分 年別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
平成26年	1	41	148	2,029	134	5,647
平成27年	2	95	136	1,920	161	6,918
平成28年	2	89	148	2,061	150	6,315
平成29年	2	92	139	1,818	164	6,379
平成30年	2	93	149	2,273	160	6,600

□ 上級救命講習 □ 普通救命講習 ■ 救急講習



救助活動概要

我が国はこれまで東日本大震災をはじめ多くの災害を経験しており、また今後、首都直下型地震や南海トラフ地震等の発生が危惧され、更には社会構造の複雑多様化、国際社会情勢の不安定化等、住民の救助活動に対する関心は、交通事故による人命救助活動のほか、テロ災害を含む特殊災害・大規模自然災害への即応体制など、高度な人命救助活動に期待が寄せられている。

消防組合では、大規模災害等の緊急事態に、迅速かつ的確に救助活動を展開するため、佐倉消防署救助工作車を更新時に、人命救助のための高度救助用器具（画像探索機、地中音響探知機及び熱画像直視装置等）を備えた特殊車両（救助工作車Ⅲ型）とし、平成 27 年 2 月には構成市町消防署配置の救助隊員へ高度な救助技術の専門的教育を行い、佐倉消防署に「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令」に基づく「高度救助隊」を新たに設置、八街消防署「特別救助隊」と 2 隊により救助体制の高度化を図っている。

また、佐倉消防署の高度救助隊は緊急消防援助隊救助部隊として部隊登録を行い、大規模な広域災害発生時には、他県又は他市町村との相互応援体制を強化している。さらに毎年、国際消防救助隊（略称:IRT-JF）に 6 名の救助隊員を隊員登録し、国外で発生する地震災害をはじめ、各種自然災害に起因する人命救助活動にも即応できる体制整備を行い、国際的支援体制の強化も図っている。

平成 30 年中における救助業務実施状況は、救助出動件数 157 件、救助活動件数 92 件、救助人員 84 人となっており、救助出動件数を構成市町別にみると佐倉市 85 件（54.2%）、八街市 44 件（28.0%）及び酒々井町 28 件（17.8%）となっている。これを前年と比較すると救助出動件数が 10 件減少し（△6.0%）、救助活動件数 24 件（35.3%）、救助人員 19 人（29.2%）がそれぞれ増加している。

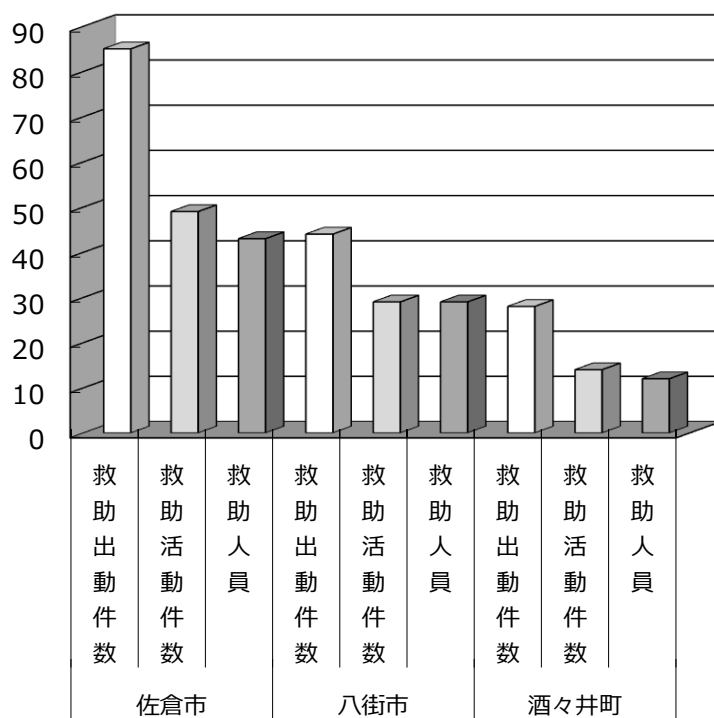
構成市町別救助活動状況

(平成30年中)

市町別	事故種別 区分	計	火災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 災 害	風 水 害 等	事 機 械 に よ る 故	よ 建 物 等 に よ る 故	酸 欠 事 故 及 び	ガ ス 事 故	破 裂 事 故	事 其 他 の 故
			建 物	建 物 以 外										
計	救助出動件数	157	5		51	1			5	1				94
	救助活動件数	92	5		20	1			5	1				60
	救助人員	84	3		21	1			5	1				53
佐倉市	救助出動件数	85	3		21	1			2	1				57
	救助活動件数	49	3		6	1			2	1				36
	救助人員	43	2		6	1			2	1				31
八街市	救助出動件数	44	2		20				3					19
	救助活動件数	29	2		10				3					14
	救助人員	29	1		11				3					14
酒々井町	救助出動件数	28			10									18
	救助活動件数	14			4									10
	救助人員	12			4									8

※ 救助出動件数のうち火災においては、救助活動の行うことのできる資器材を装備した消防隊が出動した火災で、救助活動を行った件数とする。

※ 「その他の事故」とは、住宅・車両の施錠による閉じ込めを含む各事故種別に該当しない救助出動をいう。



事故種別救助出動人員及び活動人員

(平成30年中)

隊員別	事故種別 区分	計	火災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 災 害 等	風 水 害 等	事 機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	酸 欠 事 故 及 び	ガ ス 事 故	破 裂 事 故	事 の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外										
計	救助出動人員	2,378	342		1,023	21		107	18					867
	救助活動人員	382	26		114	8		55	9					170
専任救助隊	救助出動人員	431	26		286	4		31	4					80
	救助活動人員	122	26		50	4		19						23
兼任救助隊	救助出動人員	341	37		109	8		15	3					169
	救助活動人員	105			24	4		12	3					62
消防隊員	救助出動人員	898	90		421	6		40	5					336
	救助活動人員	139			37			24	3					75
救急隊員	救助出動人員	534	15		207	3		21	6					282
	救助活動人員	16			3				3					10
消防団員	救助出動人員	174	174											
	救助活動人員													

※ 各欄の上段は出動人員、下段は活動人員を示す。「出動人員」とは、救助活動を行うために出動した全ての人員をい
い、火災の場合には、出動した全ての人員をいう。「活動人員」とは出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。

事故種別救助出動車両及び活動車両

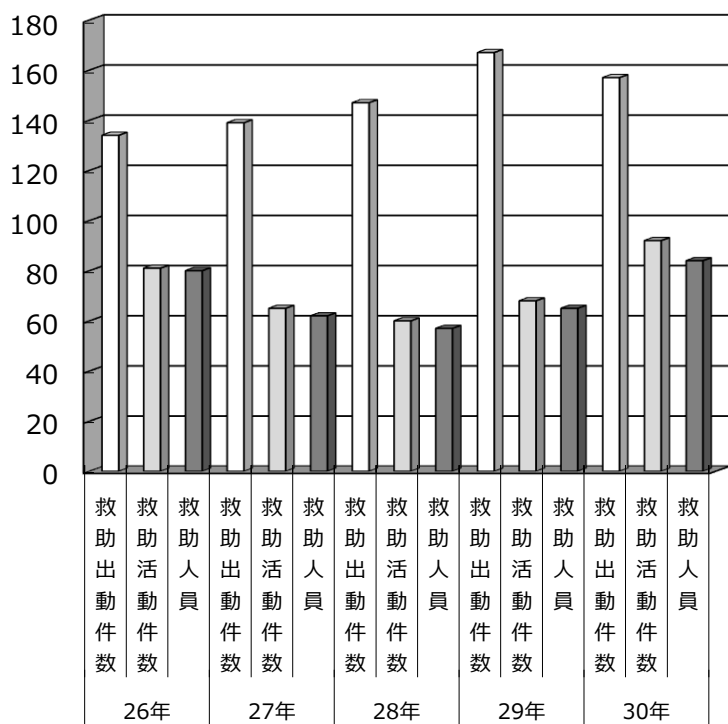
(平成30年中)

車両別	事故種別 区分	計	火災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 災 害 等	風 水 害 等	事 機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	酸 欠 事 故 及 び	ガ ス 事 故	破 裂 事 故	事 の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外										
計	救助出動車両	671	75		299	7		31	5					254
	救助活動車両	135	7		42	4		14	3					65
救助工作車	救助出動車両	110	7		73	1		8	1					20
	救助活動車両	33	7		14	1		5						6
消防ポンプ 自動車	救助出動車両	196	24		77	3		6	2					84
	救助活動車両	64			17	2		5	2					38
消防はしご付 自動車	救助出動車両	10												10
	救助活動車両													
化学消防ポンプ 自動車	救助出動車両	69	5		30			5						29
	救助活動車両	29			8			4						17
指揮車及び 先行車	救助出動車両	82	10		50	1		5						16
	救助活動車両	2			2									
救急自動車	救助出動車両	179	5		69	1		7	2					95
	救助活動車両	6			1				1					4
その他	救助出動車両	2	1			1								
	救助活動車両	1				1								
消防団車両	救助出動車両	23	23											
	救助活動車両													

※ 各欄の上段は出動車両、下段は活動車両を示す。「出動車両」とは、救助活動を行うために出動した全ての車両をい
い、火災の場合には、出動した全ての車両をいう。「活動車両」とは、出動車両のうち実際に救助活動を行った車両をいう。

救助活動の推移（過去5年間）

年別	事故種別 区分	計	火災		交通 事故	水 難 事 故	自 然 災 害	風 水 害 等	事 機 械 に よ る 故	よ 建 物 等 に 故	酸 欠 事 及 び	ガ ス 事 故	破 裂 事 故	事 の 他 の 故
			建 物	建 物 以 外										
26年	救助出動件数	134	15		35	2			2	2				78
	救助活動件数	81	15		16	2			2	1				45
	救助人員	80	1		19	2			2	1				55
27年	救助出動件数	139	8		48	2	1		8	3	3			66
	救助活動件数	65	8		16	2			5	2	3			29
	救助人員	62	3		17	2			9	2	4			25
28年	救助出動件数	147	4		55	2	4		2	2	2			76
	救助活動件数	60	4		14	1	1		1					39
	救助人員	57	3		18	1	1		1					33
29年	救助出動件数	167	5	1	57	1			4	1				98
	救助活動件数	68	5	1	15	1			1					45
	救助人員	65	1	1	15	1			1					46
30年	救助出動件数	157	5		51	1			5	1				94
	救助活動件数	92	5		20	1			5	1				60
	救助人員	84	3		21	1			5	1				53



救助資機(器)材の保有状況

(平成31年4月1日現在)

名 称		数量	名 称		数量
一般救助用	カギ付はしご (チタン製)	2	水難救助用	潜水器具	7
	三連はしご (チタン製)	2		救命胴衣	4
	ワイヤーはしご	2		救命浮環	2
	空気式救助マット	2		浮標	2
	救命索発射銃	2		救命ボート	3
	サバイバースリング及び救助用縛帯	6		船外機	3
	平坦架	2		水中ライト	4
	バスケット担架 (山岳救助用)	5		隊員保護用	陽圧式化学防護服
重量物排除用	油圧式ジャッキ	3	防毒衣		4
	油圧式スプレッダー	1	放射線防護服		5
	可搬ウインチ	2	耐電手袋		8
	マット型空気ジャッキ	2	耐電衣等		6
	大型油圧式スプレッダー	2	保呼 護用吸		空気呼吸器
	マンホール救助器具	2		酸素呼吸器	9
切断用	大型油圧切断機	3		送排風機	2
	エンジンカッター	2	高度救助用	画像探索器	3
	ガス溶断器	2		熱画像直視装置	2
	チェーンソー	2		水中探査装置	0
	鉄線カッター	3		地中音響探知機	1
	空気鋸	2		夜間用暗視装置	1
破壊用	万能斧	8		地震警報器	1
	ハンマー	2	その他	携帯拡声器	4
	削岩機	1		携帯無線機	9
	ハンマドリル	3		緩降機	2
測定用	有毒ガス測定器	2		ロープ登降機	14
	可燃性・有毒ガス及び酸素濃度測定器	4	応急処置セット	2	
	放射線測定器	2			

※救助隊が保有する資機(器)材数を掲載

消防応援協定

(平成31年4月1日現在)

協定名	協定年月日	協定締結機関名	備考
千葉県広域消防相互応援協定	平成4年4月1日 平成15年3月24日 (改正) 平成18年8月22日 (改正)	県下市町村及び一部事務組合の消防機関	非常災害時に備え、消防組織法第39条第2項の規定により、消防相互応援協定を締結している。
東関東自動車道及び新空港自動車道消防相互応援協定	平成25年4月10日	千葉市、市川市、船橋市、成田市、佐倉市、習志野市、浦安市、四街道市、印旛郡酒々井町、富里市、香取広域市町村圏事務組合、佐倉市八街市酒々井町消防組合、潮来市、鹿行広域事務組合	
成田国際空港消防相互応援協定	平成18年7月12日	成田市、佐倉市八街市酒々井町消防組合、山武郡市広域行政組合、四街道市、印西地区消防組合、富里市、匝瑳市横芝光町消防組合、香取広域市町村圏事務組合、栄町、成田国際空港株式会社	
鉄道災害時における鉄道軌道事業者と消防機関との連携に関する協定	平成21年3月31日	県下市町村及び一部事務組合の消防機関、鉄道軌道事業者、千葉県	
木更津IC～松尾横芝IC首都圏中央連絡自動車道消防相互応援協定	平成25年4月27日 平成31年3月8日 (改正)	千葉市、木更津市、市原市、長生郡市広域市町村圏組合、山武郡市広域行政組合、佐倉市八街市酒々井町消防組合	